

# 鳥大附小の魅力紹介

2021 vol. 1

G I G A スクール始動!

鳥取大学附属小学校で行われているさまざまな魅力いっぱいの取り組みをご紹介します!

全国的に本格的な取組が始まった **GIGA スクール構想**。児童・生徒が**ひとり1台ずつのタブレット端末**を日常の学習活動のなかで活用するというものです。当初、国は2020年度からの5か年計画で順次導入していく計画でしたが、新型コロナウイルス感染症による自宅待機や休校期間の長期化などの対応として急遽2020年度内にすべて前倒しして導入されることになりました。本校でも3月の年度末近くになって、採用したアップル社のiPadが納品されました。教職員総出でセットアップや動作確認などを行い、子供たちが使用可能な状態にしました。また、故障や破損などの際の補償のための保険加入などを済ませ、実際に子供たちがタブレット端末を手にしたのは5月からでした。

使用開始当初は、1日の授業のなかで1~2回の使用を目標とし、徐々に使用頻度を高めていくこととしました。子供たちはタブレット端末への興味やめずらしさもあり、どうなることやら少し心配もしましたが、そのような心配もほとんどなく、先生の指導のもと子供たちはさまざまな方法で学習に活用し始めました。使い始めて2~3か月しかたっていない7月の授業では、4年生がグループで調べたことを**タブレット端末でプレゼンテーション**をしたり、3年生が体育の授業でマット運動の様子を相互に**録画し、その動画で自分の体の動きを確認**したりしていました。

本年度、本校教職員の研究活動のテーマとして、GIGA スクール開始にともなう授業でタブレット端末活用の実践事例を蓄積し、公開することに取り組んでいます。1年生から6年生まで、さまざまな授業で活用の蓄積がはじまり、すでに**夏休み前までの実践事例を第1弾として本校ホームページで公開**しています。国立大学の附属校が地域のモデル校としての役割を果たすための一端として、県内外から高く評価されています。ご興味のある方は、ぜひご覧ください。より多くのおみなさまの参考となれば望外の喜びです。

「令和3年度 ICT 活用授業実践記録集①」

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/education/association>